



(一社)日本リモートセンシング学会

設立:1981年

会員数(平成29年度末):

正会員・学生会員等 1,093 法人会員 49

- ◆ 大災害を対象とした研究成果のリンク集の作成
- ◆ 学術講演会における災害の特別セッションの企画
- ◆ 学会誌における緊急特集
(平成28年熊本地震は第36巻第3号に掲載)
- ◆ JPGUにおける緊急セッションへの協力
(平成27年度:ネパール地震)
(平成28年度:平成28年熊本地震)
- ◆ 国土防災リモートセンシング研究会

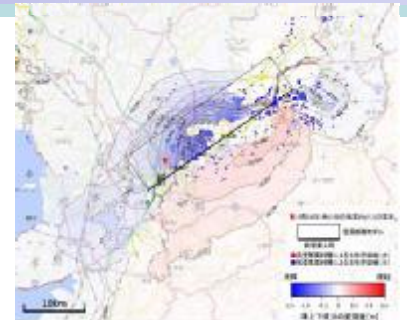


<http://rssj-kokudo.civil.ibaraki.ac.jp/>

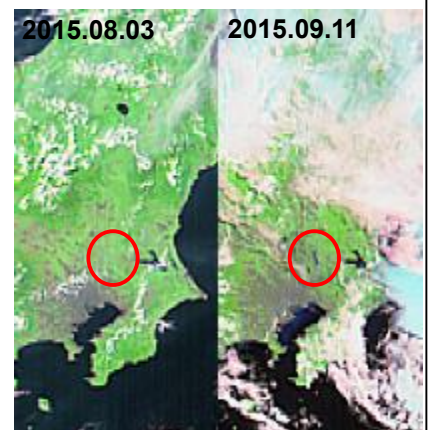


(一社)日本リモートセンシング学会

- ALOS-2の大規模災害での実績の蓄積
- 国際災害チャーターによる海外衛星との連携
- 小型衛星、超小型衛星による多頻度モニタリング
- ひまわり8・9号の防災分野での利用
- 県民衛星(福井県)の計画
- 衛星データのオープン・フリー化
- 準天頂衛星等との宇宙技術の融合
- 衛星リモートセンシングとドローンとの融合利用



熊本地震(2016年)
ALOS-2の干渉SAR技術による
東西成分の変動量算出



関東・東北豪雨による鬼怒川の決壊
(2015年)



衛星外観
(サイズ:10cm x 10cm x 30cm)